

さむ ほっかいどう す 寒い北海道に住もう

こくりつみんぞくがくはくぶつかん
国立民族学博物館

すぎもと よしお
杉本 良男

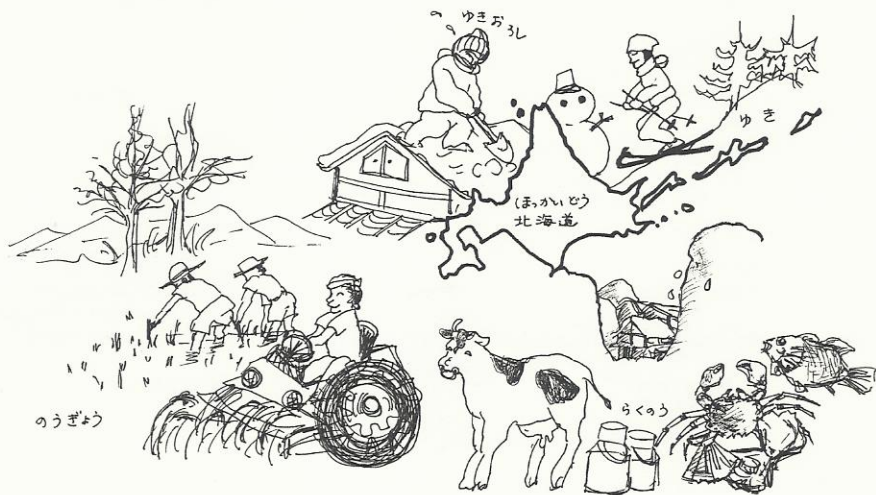


北海道は日本の最も北にある都道府県です。そして日本の47都道府県のうちただひとつの「道」です。北海道は島の名前でもあり、日本を構成する4つの主な島の中で最も北にあります。本州についで二番目に大きな島です。面積は83,456.64平方キロ、2010年の人口は約552万人です。

島だけの面積は77,984.15平方キロ、ほかに国後島、択捉島、歯舞群島、色丹島も含まれていますが、第二次大戦後ロシアが実効支配していて、直接統治権が及んでいません。本島の大きさは九州と四国を合わせたよりも一回り大きいのですが、人口は三分の一以下です。

日本で最も北にあり、最も寒い地域です。場所によっては氷点下四十度近くまで下がることもあります。冬には雪が降りますが、東北地方や北陸地方のように五メートル、六メートルになるようなことはありません。いわゆるパウダースノーというサラサラした雪質なので、せいぜい一、二メートルくらいしか積りません。雪は普通上から降るものですが、北海道では風が強く雪質も軽いので吹雪となって横から降ったり下から降ったりするように見えます。

気温が下がるので積もった雪の表面数センチが凍って固くなっています。私が子供のころの昭和三十年代、体重の軽い子供はその上を歩いたり、スキーを履いて歩いたりして学校に通っていました。ときどき表面の凍ったところを突き破って足が埋もれてしまうこともありました。



冬になると学校の校庭にスケートリンクがつけられました。まず、放課後に全校生徒が校庭に出でてコースで遊んで下を踏み固めます。その夜散水車がやってきて、コースに水をまいていきます。翌朝になると水が凍って薄く氷が張ります。夜の散水を何日か繰り返すと立派なスケートリンクが完成します。冬の体育の時間はもっぱら校庭のリンクでのスケートか学校の外に出でるスキーの授業でした。

小学生のころ、北海道は日本で一番寒いと思っていましたので、雪も日本一降るのだと信じていました。教科書には雪国の「かまくら」のことが書かれていましたが、一番寒いはずの北海道にかまくらはありません。雪質がさらさらしていて固まらないからです。また、雪国といえば雪合戦ですが、なかなか雪玉が固まらないので苦労しました。バケツでお湯を運んできて雪にかけて固めるのは上品な方で、腕白な男の子はおしっこをかけて固めるので雪玉が黄色くなってしまいました。

冬の寒さの厳しい北海道も五月になると春がやってきます。やわらかな日差しをあびてチョロチョロ流れる雪解けの水の音は、この厳寒の地に春の訪れを告げます。四月後半になると春の花が一斉に咲きだします。他の地域では一月ほど間が空く梅も桜も何もかも一斉に咲くのです。十一月から雪に閉ざされていた北国の春の喜びは一入深いのです。梅雨のない北海道は五月から六月がもっともよい季節です。

こんな北海道も地球温暖化の影響で少しずつ温かくなっています。五十年前には帯広のよな都市でも氷点下三十度になりましたが、いまではせいぜい二十度くらいだということです。稲作の限界は北海道のなかでも北の外れに近い遠別町にあります。北海道の米は気候の影響であまり品質が良くなく、また収量も少なかったのですが、温暖化の影響でおいしい米がとれるようになり、収量も倍になったということです。

2010年の日本の暑さは異常でした。もう日本は温帯気候ではなく熱帯の国になってしまったようです。インド人のクンナさんも日本の暑さには参ったのではないのでしょうか。

まだまだ冬の気候は厳しいですが、そのうち北海道が日本で一番過ごしやすい土地になるかもしれません。みなさん、先を見越して今から北海道への移住を考えておきましょう。

プロフィール

すきもとよしお
杉本良男

こくりつみんぞくがくはくぶつかんみんぞくしゃかいけんきゅうぶ きょうじゅ しゃかいじんるいがく みなみ けんきゅう なんほっかいどう かさいくさくらべつ
国立民族学博物館民族社会研究部・教授。社会人類学、南アジア研究。1950年北海道河西郡更別
村生まれ。その後1955年帯広市、1958年東京都中野区、1981年名古屋市、1995年枚方市、1996年茨木
市、2005年京都市へと転々と移動している。1981年からスリランカ、南インド、タミルナードゥ州で毎年
のように現地調査を行っている。最近ではインド映画、ファッションのほか2004年インド洋大津波被災地
の復興プロセスについての調査研究を行っている。